

2018年7月23日
株式会社電通ライブ

「2020年ドバイ国際博覧会」日本館 ロゴ・シンボルマーク
応募要項

1. はじめに

日本政府は、「2020年ドバイ国際博覧会」（以下「ドバイ博」といいます。）について、アラブ首長国連邦（以下「UAE」といいます。）政府からの公式参加招請を受け、2017年4月18日の閣議了解により、公式参加することを決定いたしました。

ドバイ博は、登録博覧会としては初めて中東及びアフリカ地域において開催される国際博覧会で、2020年10月20日から2021年4月10日までの173日間、UAEのドバイにて開催されます。公式参加国182カ国をはじめ、合計247の出展者が想定され、来場者数は約2500万人が見込まれています。

日本館では、ドバイ博を日本の強みや魅力を国際社会に訴えかける絶好の機会として捉え、先進技術やサービス、コンテンツはもちろんのこと、日本の文化や価値観等も含めて発信する場にしたいと考えています。

このたび、日本館のロゴ・シンボルマークを制作するにあたり、公募方式で、国内の優れたアイデアを募ることに致しました。ロゴ・シンボルマークは、日本や日本館を象徴するものとして、広く国内外の方々に認知されると同時に、日本館に携わる全ての人の誇りとなるものであって欲しいと考えています。

また日本館出展にあたっては、有識者による検討会において、出展メッセージや展示等の基本的な方向性を定める「2020年ドバイ国際博覧会日本館基本計画」（以下「日本館基本計画」といいます。）が策定されています。この「日本館基本計画」に、出展により目指すことの一つとして「次世代を担う人材の活躍」が掲げられていることを踏まえ、本公募に際しても、次世代を担うグラフィックデザイナーの皆様からの積極的なご参加を期待しています。

皆様の、クリエイティビティにあふれる優れた作品をご応募頂きたく、よろしくお願いたします。

2. ドバイ博について

- テーマ

「心をつなぎ、未来をつくる」(Connecting Minds, Creating the Future)

3. 日本館について

- 日本館の出展により目指すもの

- ① 中東をはじめとする国際社会における日本のプレゼンス向上
- ② 産業の振興
- ③ インバウンドの増加
- ④ レガシーの継承と創出
- ⑤ 次世代を担う人材の活躍

- メッセージ検討に際しての視点

- ① キーワードは“Connect”
- ② 日本らしさ・日本の強みの発信
- ③ 「人のあり方」を中心に据えた技術力発信
- ④ シンプルで分かりやすいメッセージ
- ⑤ 2025年国際博覧会へのつながり

- メッセージ

世界のハブを目指すドバイにおいて、“Connect”をキーワードに、日本独自の精神性、技術、文化等を素材とし、日本の力が切り拓く未来社会の可能性を国際社会に対して発信していく。具体的には、以下の3つの切り口からメッセージを発信していく。

- ① 時間を超えてつながる
- ② 空間を超えてつながる
- ③ 国境を超えてつながる

この具体化に際しては、「ありのままの日本」を発信するため、実物を五感で感じられる空間のデザイン、通信技術等による疑似体験の提供、日本の心に触れられる体験の創出等、日本らしさを強く印象付ける展示等を企画・製作することとする。

参考情報 ※以下熟読の上、ご応募ください。

「2020年ドバイ国際博覧会日本館基本計画（概要）」(PDF形式：656KB)

<http://www.meti.go.jp/press/2017/02/20180205002/20180205002-1.pdf>

「2020年ドバイ国際博覧会日本館基本計画（本文）」(PDF形式：883KB)

<http://www.meti.go.jp/press/2017/02/20180205002/20180205002-2.pdf>

4. 応募資格・方法等

● 応募資格

- ・ 日本グラフィックデザイナー協会（JAGDA）に所属する正会員の方で、「JAGDA 新人賞 2019」の受賞資格を有する方。

※ 過去の受賞者（2018年10月31日時点で39歳以下の方）を含みます。

- ・ 本公募への応募時点で日本国籍を有する方。

※ 2018年9月3日～11月30日の期間（予定）に、選考のための手続等（各種連絡、直接の面談等）が生じ得ます。応募者におかれましては、その期間中に当該手続等にご対応いただく必要がございますので、予めご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

- ・ 会社・団体・グループ等での応募は不可とします。

● 応募内容

- ① ロゴ・シンボルマークデザイン案：A3判横位置1枚（指定様式はありません）

- ・ 基本デザイン案（縦組み、横組み）
- ・ カラーバリエーション（カラー、モノクロ）
- ・ サイズバリエーション（短辺1cmを最小サイズとする）
- ・ デザインコンセプト（300字以内）

- ② ロゴ・シンボルマークデザイン展開案：A3判横位置1枚（指定様式はありません）

以下の5パターンについて展開案を作成し提出してください。

- ・ ピンバッジ
- ・ 缶バッジ
- ・ エコバッグ
- ・ 封筒（角形、長形）
- ・ スマートフォン用アプリケーション専用アイコン

- ③ 応募フォーム：所定の様式に必要事項を記載ください。

● 応募点数

- ・ 1人3点までとします
- ・ 複数応募される際には、応募用紙1枚につき1作品としてください。

● 応募方法

- ・ ① ロゴ・シンボルマークデザイン案、② ロゴ・シンボルマークデザイン展開案、③ 応募フォームのデータを、それぞれjpg（2MB以内）とpdf（2MB以内）の2つの形式で作成し提出してください。
- ・ 応募作品はグラフィックソフトウェア（種類は問いません）で作成したものに限り

ます。

● 提出期間

- ・ 2018年7月23日(月)～2018年8月31日(金)

※ 郵送の場合は締切日必着

※ e-mail の場合は締切日受信分まで有効(事務局のサーバにおける受信時刻を基準とします。)

● 提出先

- ・ e-mail

logo@expo2020.jp

- ・ 郵送

〒103-8691 日本郵便株式会社 日本橋郵便局 郵便私書箱 9号

2020年ドバイ国際博覧会 日本館 ロゴ・シンボルマーク 応募受付事務局

※ データを記憶媒体(CD-R等)に格納し郵送してください。

5. ロゴ・シンボルマークの制作条件

● デザイン案を制作するにあたり、以下を遵守してください。

- ・ シンボルマーク・ロゴは一對としても個別でもどちらでも成立するデザインとしてください。

- ・ ロゴのデザインには、「JAPAN」「EXPO 2020 Dubai」の表記を含めてください。また、これらの文字については、オリジナルの書体で制作する以外に、応募者がすでに制作し公表したディスプレイ書体(ファミリーを含む)を使用することもできます。第三者の制作したディスプレイ書体(ファミリーを含む)を使用する場合には権利者の許諾を得て下さい。汎用の書体を使用した場合は、採用にあたって修正をお願いすることがあります。

例：ミラノ博日本館

例：上海博日本館



- 注意事項

- ・ 応募作品は、応募者がドバイ博日本館のために独自に制作したオリジナルで未発表の作品のみに限ります。
- ・ 以下の作品は入選（採用）の対象外となります。
 - ア 第三者の著作権その他の権利を侵害するもの
 - イ 広く認知されているイメージと同一または類似のもの
 - ウ 商標登録を受けることができない標章であることが当初から明らかなもの（商標法4条1項各号参照）
 - エ 政治的・宗教的・広告的メッセージを含むもの
 - オ その他公序良俗に反するもの
- ・ 制作過程に関する情報、制作段階におけるスケッチ、デッサン等の資料は、必ず、破棄せずに保管しておいてください。選考、採用にあたり、確認させていただき、必要に応じて（原本又はその写しを）ご提出いただく場合があります。

6. 選考方法

- 審査会

- ・ 日本館関係者等複数名による審査会を開催し、応募作品を審査致します。
- ・ 審査項目は以下の5項目とし、各項目毎に採点します。
 - ① 日本館基本計画（キーワード、メッセージ等）に沿ったデザインであるか
 - ② 日本らしさを感じられるデザインであるか
 - ③ クリエイティビティや新規性があるか
 - ④ 様々な媒体やツールでの汎用性があるか
 - ⑤ デザインとして優れており、多くの人から共感を得られるデザインであるか
- ・ 公正を期すために応募者名等は伏せた上で審査を行います。
- ・ 選出された作品は、商標調査等を実施した後に最終決定します。尚、商標調査等で問題が発生した場合は、次点作品の繰り上げとする予定です。
- ・ 審査内容に関しては、理由の如何にかかわらず、開示致しません。

- 審査日程

- ・ 9月中旬～10月中旬を目途に審査会を開催し、商標調査等実施後、11月以降に決定予定です。

7. 結果

- 結果発表について

- ・ 採用作品の応募者に通知の上、追って公表します。

- 対価【報酬】
 - ・ 300 万円（税込）
 - ※ 採用作品の制作、シンボルマーク及びロゴの基本フォーマットを含む簡易マニュアルの策定、これらの権利譲渡等に対する報酬です。
 - ※ 採用作品の応募者には、必要に応じて以下の業務の全部または一部を依頼することがありますので、ご了承ください。
 - ① 各種アプリケーション内のデザイン制作
 - ② 各種広報ツールのデザイン制作

- 8. 知的財産権等その他応募にあたっての注意事項

本公募はその事務局たる株式会社電通ライブ（以下、「(株)電通ライブ」とします。）が独立行政法人日本貿易振興機構（以下、「JETRO」とします。）の委託を受けて行うものです。応募者は、以下の各事項を十分確認、同意した上で応募してください。なお、採用作品の決定にあたっては、(株)電通ライブとの間で、以下の各事項も含め、契約を締結していただく必要があります。

- 知的財産権等について
 - ・ 応募者は、次の事項をご了解いただきます。
 - ア 当該作品に関する著作権（著作権法第 27 条および第 28 条に規定する権利を除く）を(株)電通ライブに譲渡すること。（ただし、応募者が、当該作品の複製物を作品録などに掲載し、または展覧会などにおいて展示することを妨げません）。
 - イ 当該作品を当該ロゴ・シンボルマークとして使用するに際し、応募者の氏名を不表示とすること。
 - ・ 応募者は、応募作品が上記 5.に定める制作条件を満たすこと等を表明・保証するとともに、応募作品について、本応募条項の違反があった場合には、自らの責任および費用負担のもとで、その解決を図ることを確約していただきます。
 - ・ 採用作品については、その採用にあたってデザインの修正を依頼する場合がありますので、ご了承ください。

- その他応募にあたって
 - ・ 採用作品以外の応募作品については、当該作品および応募に際して提出した物品・絵データ等は破棄・消去し、(株)電通ライブは、応募者に無断で利用いたしません。なお、天災その他不慮の事故に基づく破損や紛失等に備え、各自で、応募作品に係るデータ等のバックアップをしておいてください。
 - ・ 応募に要する費用は、すべて応募者の負担とします。

- ・ 応募や選考等の過程における応募者からの個人情報の取得は、(株)電通ライブが JETRO の委託を受けて行うものです。(株)電通ライブおよび JETRO は、本公募に関する応募者への連絡その他本公募の選考等の目的で使用します。ただし、採用作品の応募者の氏名は公表予定ですので、ご了承ください。また、応募者の同意を得た上で、ドバイ博日本館に関するご案内その他のために、応募者の個人情報を利用することがあります。
- ・ 採用作品に関する商標出願・登録の調査（以下、「商標調査」とします。）は、(株)電通ライブが JETRO の委託を受けて行います。商標調査の結果、採用作品を当該ロゴ・シンボルマークとして使用することができない等の問題が判明した場合には、採用を取り消します。ただし、当該作品の応募者は、応募時に上記問題をあらかじめ知っていた場合を除き、一切の責任を負いません。
- ・ (株)電通ライブおよび JETRO が本応募要項の内容を変更しようとする場合には、JAGDA と協議し、その同意を得るものとします。

9. 応募および問い合わせ先

2020年ドバイ国際博覧会 日本館 ロゴ・シンボルマーク 応募受付事務局

e-mail : logo@expo2020.jp

※ 審査選考過程に関する個別のお問い合わせにはお答えしかねますので、ご了承ください。

10. ご参考

2015年ミラノ国際博覧会 日本館 広報ツール

